

平成25年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査

調査媒体:底質(pg/g-dry)

地方公共団体:和歌山県

調査地点:紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	1,200	13	44
[1-1] モノクロロビフェニル類	66	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	300	3	10
[1-3] トリクロロビフェニル類	170	3	10
[1-4] テトラクロロビフェニル類	230	2	7
[1-4-1] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	39	0.1	0.3
[1-4-2] コプラナー-PCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (# 81)	0.29	0.08	0.20
[1-5] ベンタクロロビフェニル類	220	2	7
[1-5-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ベンタクロロビフェニル (# 105)	17	0.15	0.45
[1-5-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5-ベンタクロロビフェニル (# 114)	1.2	0.1	0.3
[1-5-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5-ベンタクロロビフェニル (# 118)	40	0.3	0.9
[1-5-4] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5-ベンタクロロビフェニル (# 123)	0.89	0.08	0.21
[1-5-5] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5-ベンタクロロビフェニル (# 126)	0.57	0.07	0.19
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	140	2	7
[1-6-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	4.4	0.1	0.3
[1-6-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	1.2	0.09	0.22
[1-6-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	1.9	0.1	0.3
[1-6-4] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	nd	0.07	0.18
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	34	0.4	1.2
[1-7-1] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	4.8	0.1	0.3
[1-7-2] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	9.2	0.3	0.9
[1-7-3] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	0.29	0.09	0.24
[1-8] オクタクロロビフェニル類	5.5	0.1	0.3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	0.8	0.1	0.4
[1-10] デカクロロビフェニル	0.6	0.1	0.3
[2] HCB(ヘキサクロロベンゼン)	46	1.8	5.3
[7] クロルデン類	26	2.7	7.0
[7-1] cis-クロルデン	6.9	0.8	2.0
[7-2] trans-クロルデン	7.3	0.7	1.8
[7-3] オキシクロルデン	nd	0.5	1.3
[7-4] cis-ノナクロル	3.7	0.3	0.7
[7-5] trans-ノナクロル	7.9	0.4	1.2
[11] HCH類	120	0.9	2.8
[11-1] α -HCH	32	0.5	1.5
[11-2] β -HCH	63	0.1	0.4
[11-3] γ -HCH(別名:リンデン)	12	0.2	0.6
[11-4] δ -HCH	15	0.1	0.3
[17] ベンタクロロベンゼン	29	0.7	2.1
[20] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	3.8	9.9
	nd	3.8	9.9
	nd	3.8	9.9

(注1) 検出下限値以上を検出した。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。